

JAPAN

GENTLEMEN'S QUARTERLY

3

MARCH 2012
NO. 106
580YEN



*COVER STORY
**レオナルド・
ディカプリオ**

映画『J・エドガー』で、
権力にとりつかれた
男を熱演。
イーストウッド監督の
インタビューも併録

**LEONARDO
DICAPRIO**

WOMAN

> 上原多香子
29歳の決意



DISCUSSION

> 矢作俊彦×高橋源一郎
スペシャル対談
これからデモに行く
君たちのために

FASHION

> ビジネス・ウェアの
ニュー・ウェイブ・
オブ・ライフ

MANGA

> ニッポン最強コンテンツ!
マンガの描き方教えます

お弁当からキックボクシングまで!

**デザインが
生活を変える。**

**DESIGNS
THAT CHANGE
YOUR LIFE 2012**

Topic Images / AFLO Records, Albany / AFLO (Apple, Albany) / AFLO (MDL, Albany) / AFLO (iPhone)



答え:

フォルクスワーゲンXL1

理由:

「大都市での慢性的渋滞や過疎地での公共交通維持の難しさといった社会的案件を、個々の移動の自在性という自動車の存在理由と折り合いつけるとすれば、クルマの小型化は避けて通れない。無論、エネルギーマネジメントの最適化や新世代動力源の普及などもそれを後押しする。そんななか、クルマを操る快感がどこまで未来に通用するのか。それを今、最も現実的かつ魅力的に見せているのがXL1だと思う。発売を公言するVWの意気込みにも拍手を送りたい」



渡辺敏史

自動車ジャーナリスト

1967年福岡県生まれ。出版社にて自動車雑誌やバイク雑誌の編集に携わった後、フリーランスとして独立。現在は、雑誌やウェブサイトなどに連載をもつなど活躍している。

答え:

ハンス・J・ウェグナーの椅子

理由:

「イームズに象徴されるアメリカのミッドセンチュリーデザインが、新しい素材と技術とフォルムで伝統とは明らかに異なるモノ作りに挑んだ試みだったとすれば、ウェグナーに象徴される北欧のミッドセンチュリーデザインは、同時代に伝統素材、伝統製法とモダンデザイン、モダンマテリアル、あるいは機械化による量産化を融合させようとする試みでした。それは、過去と未来を決別ではなく、つなぐという文脈で括ろう、語ろうとする発想でした。そういう北欧の気風というか考え方に、広い意味で共感、好感を覚えます」

〈問い合わせ先: スカンジナビアンリビング ☎03-5789-2885〉



山口 淳

デザインライター

1960年兵庫県生まれ。大学在学中から雑誌の編集に携わり、卒業後は、ファッション誌、旅行雑誌、モノ雑誌などでエディター、ライターおよびディレクターとして活動。

9

